

LINE WORKS

PRESS RELEASE

LINE WORKS、メジャーアップデート

LINE ユーザーにもメンション、リプライ対応が可能に

ビジネス現場のコミュニケーションツール「LINE WORKS」や各種 AI 製品を提供する LINE WORKS 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：島岡 岳史）は、新たに「LINE WORKS」のバージョン 4.3 をリリースしたことをお知らせいたします。

v4.3 メジャーアップデート

**LINEユーザーにも
メンションを送れるように
なりました！**



今回の「LINE WORKS」メジャーアップデートでは、LINE ユーザーへのメンション/リプライ機能など、より使いやすさを高める機能強化を行いました。

また、アドレス帳のユーザビリティ改善や、Drive でのファイル連携・移行がさらに便利になる複数の機能追加および改善を行いました。

LINE WORKS メジャーアップデートの詳細

1. LINE ユーザーにもメンション/リプライが可能に

これまで、LINE ユーザーとのトークでは、メンション/リプライの機能が利用できず、LINE WORKS ユーザーどうしのトークとは異なる仕様となっていました。今回のアップデートでは、グループトークで、LINE ユーザーに対してメンションが行えるようになりました。

また、LINE ユーザーとの 1:1 トークでリプライ機能が利用できるようになりました。



画像：LINE とのトーク画面でのメンション。リプライも可能。

2. アドレス帳のユーザビリティ改善

2-1. 外部連絡先の統合が可能に

社内メンバーが同じ外部ユーザーを個別に登録すると、連絡先が重複し管理が煩雑になるという課題がありました。このたび、外部 LINE WORKS ユーザーどうし、または LINE ユーザーどうしを統合する機能を追加しました。これにより、重複した連絡先をひとつにまとめて管理しやすくなり、常に最新の連絡先情報をスムーズに確認できます。

<機能の詳細および対象プラン>

- 最大10件の連絡先を統合可能
- 対象メンバーに編集権限のある連絡先に対して有効
- 外部 LINE WORKS ユーザーと LINE ユーザーは統合不可
- 対象プラン：LINE WORKS 有償プラン



2-2.外部 LINE WORKS ユーザーとのトーク導線の改善

ブラウザ版のアドレス帳から、複数の外部 LINE WORKS ユーザーを選択してトークルームを作成できるようになりました。アドレス帳の顧客/取引先を参照しながらのグループトークルームの作成が可能になりました。

顧客/取引先 2



3.Drive でファイル連携・移行がもっと便利に

3-1. アドレス経由の自動アップロード機能を追加

フォルダごとにアップロード用のメールアドレスを発行し、そのアドレス宛に届いた添付ファイルを自動的に該当フォルダへアップロードできる機能を追加しました。ファイル連携ツールや複合機でスキャンしたデータの送信先としてこのメールアドレスを指定すれば、自動で Drive に保存され、運用がよりスムーズになります。

<機能詳細>

- ルートフォルダごとに最大 30 個のアップロード用メールアドレスの発行が可能
- メール 1 通あたり最大25MB まで対応



3-2.アップロード専用 URL を発行できる「ファイルリクエスト」機能を追加

ファイルのアップロードのみ可能な URL を発行できる「ファイルリクエスト」機能を追加しました。複数のメンバーから書類を回収する際などに、他のユーザーがアップロードしたファイルを互いに閲覧することなく安全にファイルを収集できます。

オプションとしてファイルリクエスト時のメッセージ添付や格納時のパスワード設定、リンクの有効期限設定が可能です。

<機能詳細>

- 管理者画面でファイルリクエスト機能の利用可否の設定が可能
- OFF に変更した場合は、既に発行されているファイルリクエストリンクが全て削除される



3-3.他ストレージサービスから Drive へのファイル移行が簡単に

他社のストレージサービスから LINE WORKS Drive へファイルを移行できる新機能「Drive Switch」を追加しました。ローカル環境を経由せずクラウド上で直接ファイルを移行できるため、よりスムーズにデータの引き継ぎが可能です。

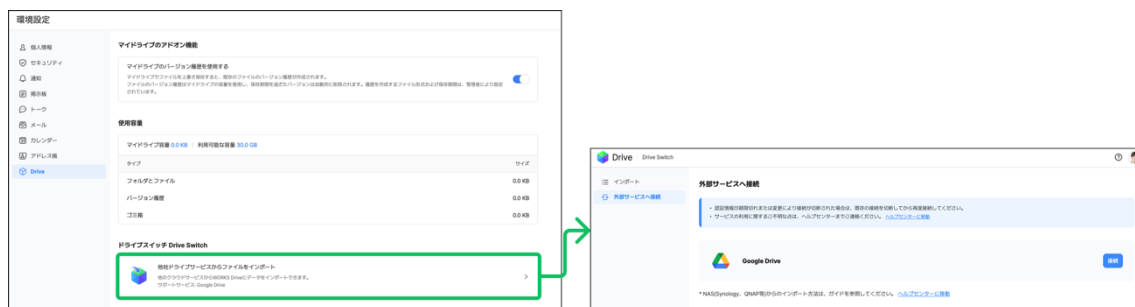
初回リリースでは Google Drive からの移行に対応しており、今後対応サービスは順次拡大予定です。

ファイルの移行は、「環境設定」内「Drive」に追加されたメニューから可能です。

<Drive Plus 利用の場合のオプション>

- 移行スケジュールの指定
- サイズ/アップロード日時/拡張子でのフィルタリング

- 最終更新日付情報の維持



「LINE WORKS」バージョン 4.3 では、このほかにもさまざまな機能改善を行っています。

詳細は LINE WORKS 株式会社 WEB サイトに掲載しております。

URL : <https://line-works.com/release-notes/line-works/update-20250724/>

「LINE WORKS」とは

チャットやスタンプはもちろん、掲示板、カレンダー、アドレス帳、アンケートなど、現場で活用できる充実したグループウェア機能を揃えたビジネスチャットです。コミュニケーションアプリ「LINE」のような使いやすさを保ちながら独自に開発・提供を行っており、ユーザーの教育も最小限に導入したその日から誰でもすぐに使えます。PC やタブレットのほか、スマートフォンだけでもほとんどの機能が使えるため、オフィスワークだけでなく、拠点や店舗など PC を使う時間の少ない「現場」での活用が進んでいます。無料版、有料版（スタンダード・アドバンスト）があり、無料でもほとんどの基本機能を使うことができ、顧客や取引先など社外とのやりとりにも活用していただけます。

富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2018～2024 年版」では、2017 年度～2023 年度まで 7 年連続で有料ビジネスチャット国内シェア No.1 を獲得しました。

LINE WORKS 株式会社について

ビジネスコミュニケーションツール「LINE WORKS」、AI 製品、LINE WORKS プラットフォームを管理基盤とした LINE WORKS ファミリー製品を提供しています。

多種多様な業種やビジネスシーンを問わず現場の課題に寄り添えるサービス提供に取り組むと共に、最先端の AI 技術研究を通じ、AI 技術のさらなる社会実装を目指しています。

会社概要

社名：LINE WORKS 株式会社

本社：東京都渋谷区桜丘町 1 番 1 号 渋谷サクラステージ SHIBUYA タワー23 階

設立：2015 年 6 月

代表者：島岡 岳史

資本金：55 億 2,000 万円

URL：<https://line-works.com/>

※記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。